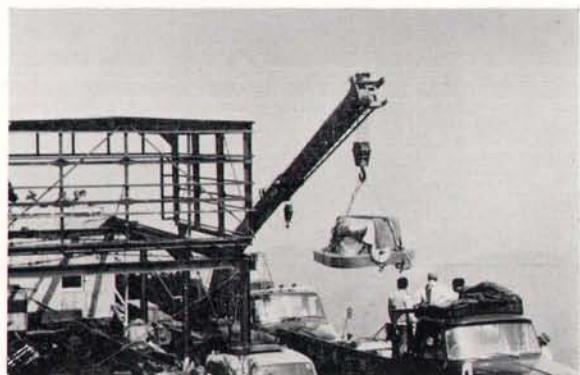


# 月報アルバム

堂平観測所に移転したベーカーナンカメラ



上は移転完了直後の観測室の全景。移動屋根の左手前にベーカーナンカメラの上半部が姿を見せている。屋上の左のアンテナは時計比較を行なうためのもので、約50kmを隔てた東京天文台三鷹本部の方に向けられている。右は超長波受信用ループアンテナである。  
下は8kmの山道を運ばれてきたカメラの部品をクレーン車で観測室に搬入している風景。左は主鏡セル、右は架台のジンバル部分である。

1968 年 春季年会記念写真

(東京大学理学部2号館にて、5月29日撮影)



月報アフ

# ルバム

## 天体発見賞贈呈式



本年度の日本天文学会天体発見賞は、新彗星 1967n の発見に対して池谷薰氏、1968a に対して板垣公一氏に贈呈された。また独立発見者である関勉氏 (1967n)、多胡昭彦氏、佐藤安男氏、本田実氏、藤川繁久氏、山本博文氏（以上いずれも 1968a）には発見功労賞が贈呈された。

(上) 贈呈式後の記念写真。左から佐藤、池谷、板垣、清水理事長、山本、関、多胡の各氏（本田、藤川両氏は欠席された）。

(左) 受賞者を代表して挨拶をする池谷薰氏。